

泌尿器・後腹膜腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究**1. 研究の対象**

2025年3月31日までに、当センター泌尿器科で、泌尿器・後腹膜腫瘍の診断、手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどを受けられた方

2. 研究目的・方法

前立腺癌、腎癌、膀胱癌に代表される泌尿器・後腹膜腫瘍に対する治療法は依然として改善の余地があります。本研究は、当センター泌尿器科で治療を行った泌尿器・後腹膜腫瘍患者の診療データを用いて、臨床病理学的な特性と泌尿器・後腹膜腫瘍に対する治療の効果・安全性に関して適切な解析を実施することを目的とします。本研究で得られた結果を新たな治療法を検討する資料とすることに意義があります。

本研究は、当センターの診療録・データベースの情報を収集し、解析することで実施されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、病歴、治療内容、予後、副作用の発生状況等

試料（血液・組織など）の利用はありません。

4. 試料・情報の公開

研究結果は、国内・国際学会での発表を行います。論文として医学雑誌で公表予定です。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

埼玉県北足立郡伊那町小室 780

電話：048-722-1111

研究責任者：埼玉県立がんセンター 泌尿器科 井上雅晴

-----以上